

取組事例 ボールパーク構想とスポーツによるまちづくりの推進

(北広島市)

北広島市では、官民一体となった気運の醸成や市民理解及び市民参画を促進するとともに、北海道日本ハムファイターズとの連携を図ることなどにより、ボールパーク構想を推進している。

関連数値目標・KPI

	基準値 (R元)	実績 (R3)	目標値 (R7)	進捗率 (%)
ボールパーク関連イベントの参加者数	—	5,224人	10,000人以上	52.2%

取組事例

建設地見学会の開催

- 令和3年7月25日に「Fビレッジ建設地見学会2021」を開催し、市内外から約2,500名が来場。



ボールパークガラスアートプロジェクトの開催

- 北広島高校の生徒と市内の小学生が、市役所5階展望ロビーの窓ガラスにボールパークがあるまちの未来を描いたガラスアートを制作するイベントを開催。



ファイターズによる学校授業

- ファイターズのアカデミーコーチなどを市内3つの中学校の体育授業やキャリア教育に関する授業の講師として招へい。
- 令和2年度までに市内全小中学校で実施しており、令和3年度は2サイクル目として継続。



スポーツ・コミュニティin北広島の実施

- 市と北海道日本ハムファイターズの連携事業の一環として、日常的に子どもたちと関わる保育士等を対象に、子ども達と体を動かす内容を中心としたワークショップを開



催。

広報誌等での情報発信

- 広報誌や市HP内特設サイト等を活用し、ボールパーク構想に関する各種情報を発信。

建設が進んだことによって見学会などの効果的な展開が可能となり、1年でKPIの半分以上を達成。